

各位

導入案件が急増の「画像センターサービス」 カメラ映像の解析と遠隔モニタリングにより異常事態を検出

セントラル警備保障（本社：東京都新宿区 社長：鎌田伸一郎）のカメラ映像の解析と遠隔モニタリングにより異常事態を検出する「画像センターサービス」を導入頂く企業様が今年に入り急増しています。

「画像センターサービス」とは、警備対象施設における異常事態をCSP画像センターで遠隔監視し、異常発生時は警備員が急行対処するサービスの総称です。異常事態の検出手段として、カメラ映像の解析技術や遠隔モニタリングを利用するのが特徴です。

◆「画像センターサービス」導入のメリット

「画像センターサービス」を導入することで、セキュリティレベルを維持しながら管理コストを削減。また費用を抑えながらセキュリティレベルを向上させることが可能、などのメリットがあります。

「画像センターサービス」では従来、人の転倒などは検知困難だった事象への対応、また、人の往来や物体が移動する環境など監視困難だった環境への対応などにより、マーケットの拡大、サービス品質の向上、業務の効率化が期待できるというメリットがあります。



◆「画像センターサービス」の6つの基本サービス

1. JCカメラ

防犯カメラの映像から自動検知した人の異常行動を、CSP画像センターで遠隔監視。異常発生時は警備員が急行対処するサービスです。

鉄道施設や商業施設など、公共空間での雑踏監視に適しており、人による監視に比べ、即時検知、広域対応、費用圧縮に大きな効果があります。

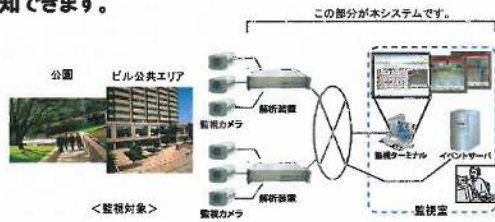
当社とJR東日本が共同開発した独自のアルゴリズムを使用しており、雑踏の中から、物体の置き去りを検知する「不審物」、人の転倒や座り込みを検知する「病人・酔客」、人数を検知する「混雑度」などの機能があります。



主な特徴

- リアルタイムで病人や不審物などの異常状態を即時検知できます。
- 人の目にかわって多くのカメラを常時監視できます。
- 迅速なお客さまサポートを実現します。
- 既設のアナログカメラをそのまま使えます。
- 複数拠点の防犯カメラを集中監視できます。

[システム構成例]



2. トリガー

JCカメラ同様、防犯カメラの映像から自動検知した異常行動を遠隔監視し、異常発生時に警備員が急行対処するサービスです。JCカメラが「病人・酔客」、「混雑度」など、雑踏での安心安全面を対象としているのに対し、トリガーは「侵入」、「うろつき」などの防犯面を対象としているのが特徴です。

カメラ映像から異常行動を見つけ出す！ 遠隔集中監視による管理費コストダウン！

カメラ映像が表示されていても、見る人がいない

カメラ台数が多くて管理が大変

トラブルを早期発見したい！

カメラの管理コストを抑えたい

さまざまな悩みをCSPが解決！

導入後のメリット

新たな監視機能の提供	監視体制のコスト削減
1 カメラ映像から人の挙動を自動検知	1 警報通知により少人数監視が可能
2 異常発生をタイムリーに把握	2 遠隔集中監視によるコストダウンが可能

遠隔監視センター

A 拠点

B 拠点

C 拠点

解析装置

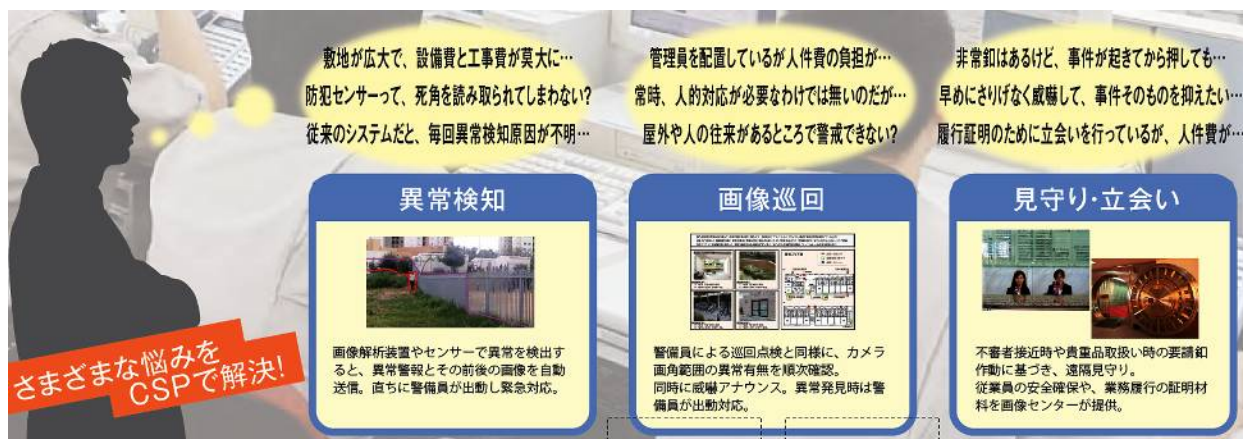
ライブ映像を監視する

監視室

3. 画像巡回

CSP画像センターにより、警備対象施設の防犯カメラ映像を遠隔モニタリングし、不審者や暴力行為の有無などを確認。異常確認時は、警備員が急行し対処するサービスです。

定められた時間帯にカメラ映像を確認する「定時巡回」、お客様が不安を感じた場合に要請釦を作動、これに基づいて映像や音声をモニタリングすることによりし犯罪行為の有無等を確認する「要請による見守り」、お客様の要請に基づき貴重品・現金取扱業務などをモニタのうえ遠隔録画し、内部管理や適正履行の証明材料としてご利用いただく「要請による立会い」などの形態があります。




敷地が広大で、設備費と工事費が莫大に…
防犯センサーって、死角を読み取られてしまわない？
従来のシステムだと、毎回異常検知原因が不明…

管理員を配置しているが人件費の負担が…
常時、人的対応が必要なわけではないのだが…
屋外や人の往来があるところで警戒できない？


非常釦はあるけど、事件が起きてから押しても…
早めにさりげなく威嚇して、事件そのものを抑えたい…
履行証明のために立会いを行っているが、人件費が…

異常検知




画像解析装置やセンサーで異常を検出すると、異常警報とその前後の画像を自動送信。直ちに警備員が出勤し緊急対応。

画像巡回



警備員による巡回点検と同様に、カメラ面角範囲の異常有無を順次確認。同時に威嚇アナウンス。異常発見時は警備員が出勤対応。

見守り・立会い



不審者接近時や貴重品取扱い時の要請釦作動に基づき、遠隔見守り。従業員の安全確保や、業務履行の証明材料を画像センターが提供。

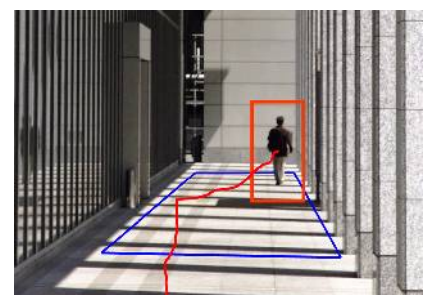
さまざまな悩みを CSPで解決!

4. 故障監視

カメラの映像消失・画角（向き・角度）変化・妨害工作や、レコーダーのHDD異常等を画像センターで遠隔監視。異常発生時に対処するサービスです。契約内容により、当社による現地対応、指定連絡先への報告等を行います。

5. 画像伝送

機械警備サービスにおいて、異常発生前後のカメラ映像をCSP指令センターへ自動通報するサービスです。侵入や設備故障などの異常発生時に、カメラ画像により即座に状況を把握できるメリットがあります。



6. システム提供

画像センターサービスに用いるCSP画像監視システムを、ASP（アプリケーションサービスプロバイダ）的に提供するサービスです。お客様は、当システムを利用することで、自ら開発・設備投資することなく新サービスの創造、提供が可能になります。

セントラル警備保障は、今後も付加価値の向上と利便性の高いサービスを提供することで、“より多くの方が安心・安全に生活ができる社会” 作りに貢献してまいります。



■会社概要

商 号： セントラル警備保障株式会社
本 社： 〒163-0831 新宿区西新宿二丁目4番1号 新宿NSビル
代 表： 代表取締役執行役員社長 鎌田伸一郎
創 業： 1966年3月10日
資 本 金： 29億2,400万円
株 式： 東証第一部上場
事業内容： 1. 常駐警備 2. 機械警備 3. 輸送警備 4. 機器販売及び工事 5. 情報サービス
U R L： <http://www.we-are-csp.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

セントラル警備保障株式会社
営業本部 事業推進部 画像ビジネス推進室
TEL:03-3344-1764 FAX:03-3342-4918